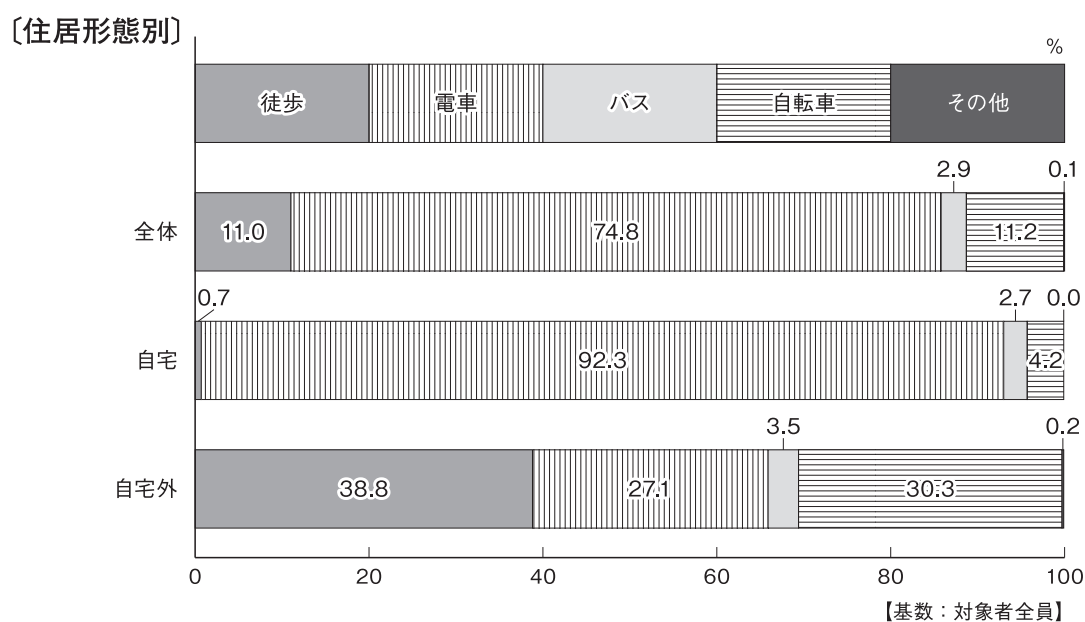


通学手段

問5

あなたの本学までの主な通学手段は何ですか？



※「住居形態」について大学学生寮、マンション、アパート、その他を選択した者を「自宅外」として集約

自宅通学生の大半は電車、自宅外通学生は徒歩・自転車通学

本学学生の通学手段をみると、電車・バスで通学している学生が全体で77.7%、徒歩・自転車で通学している学生が全体で22.2%であった。住居形態別でみると、自宅通学生の95.0%が電車・バスで通学し、大学学生寮の52.2%、マンションの64.9%、アパートの85.7%の学生が徒歩・自転車で通学している。

学部別にみると、堺キャンパスにある人間健康学部では79.5%の学生が電車で通学しているが、問6によると、人間健康学部の学生のうち、住居形態を「自宅」と回答した学生は65.9%である。これは、千里山キャンパスで主に活動している課外活動団体に約500名（平成25年12月現在）の人間健康学部生が所属していることから、課外活動へ参加するために、千里山キャンパスへのアクセスが良い場所に居住し、授業に合わせて堺キャンパスに電車で通学する自宅外通学の人間健康学部生が一定数存在していることがわかる。

このような状況を考慮し、平成24年9月21日から堺キャンパスと千里山キャンパスの間でシャトルバスの運行が開始された。今後、本学の教育環境の向上を目指し、更なる取組みを考える必要がある。